

《施工要領》

ＰＣアンカー （スチール）

（金属系アンカー／内部コーン打込み式）

1. はじめに

本製品は金属系アンカー 内部コーン打ち込み式のP Cアンカー(スチール)です。

専用打ち込み棒を使用してコーンを打ち込み、本体脚部を開かせる事で、アンカーがPC板（プレストレストコンクリート）に固着されます。

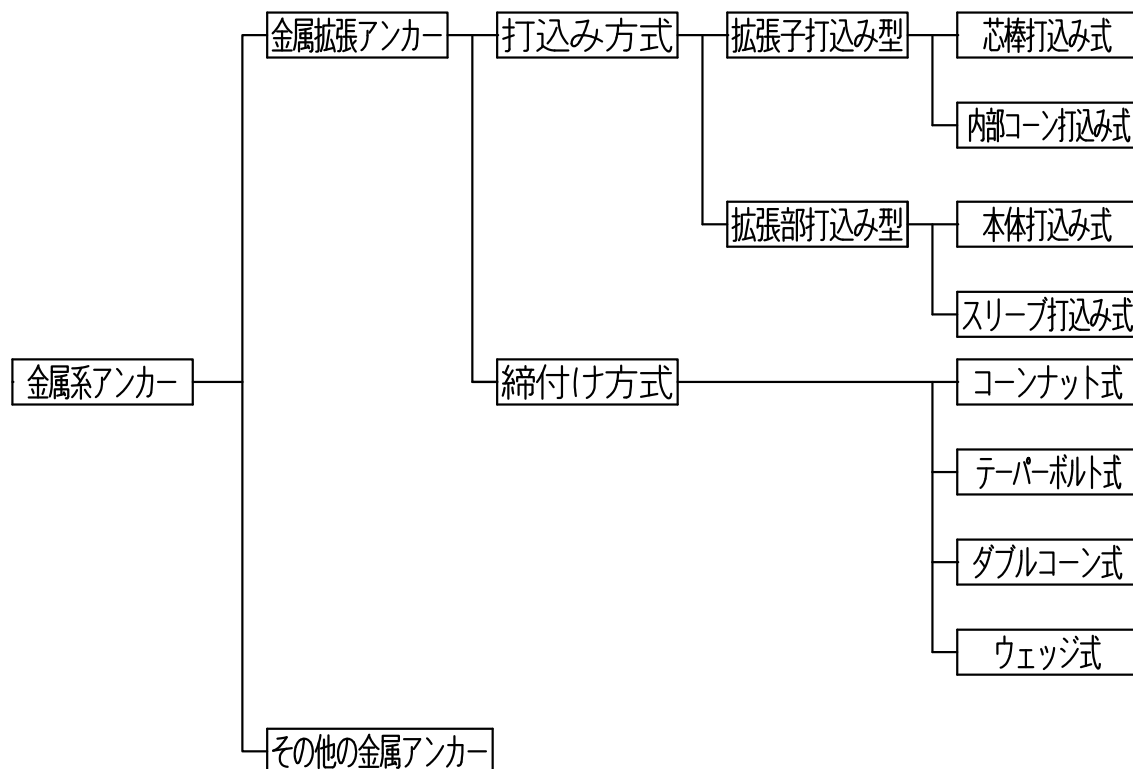


図 1. 金属系アンカー系統図

本「施工要領書」はユニカ金属系アンカーのご使用に際し、アンカー施工の安全性と確実性を確保する事を目的としています。

ユニカ金属系アンカーの施工に際しましては、本施工要領書を熟読賜りますようお願い申し上げます。

2. 施工

2. 1 施工仕様

下記に示す仕様にて施工を行って下さい。また、施工は専用のドリルビットならびに打ち込み棒を使用して行って下さい。

表 1. PC アンカー（スチール）施工仕様一覧

品番	ねじ径	外径 [mm]	全長 [mm]	ねじ長 [mm]	下穴径 [mm]	埋め込み深さ [mm]
PC-3020	W3/8	12.3	20	9	12.5	20

品名	品番[mm]	全長[mm]
PC アンカー打込み棒（手打用）	PC-30PT	160
PC アンカー打込み棒（機械打用 SDS）	PC-30SD	160
PC アンカー専用ビット（SDS-plus）	PC-UX12.5	160

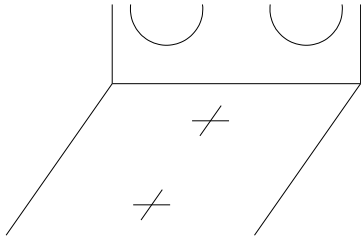
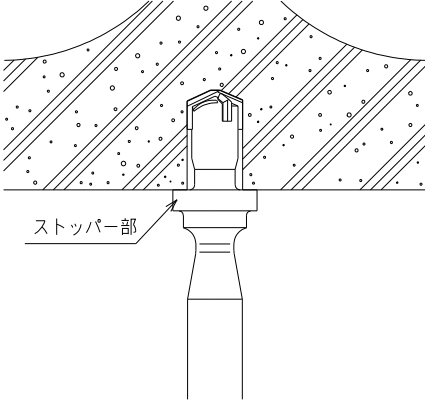
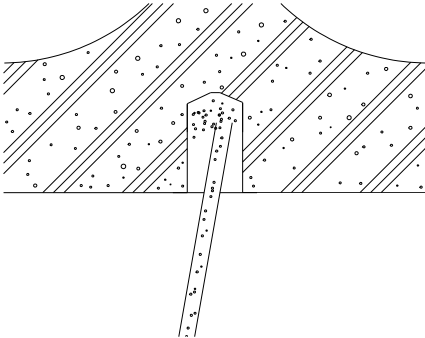
2. 2 母材

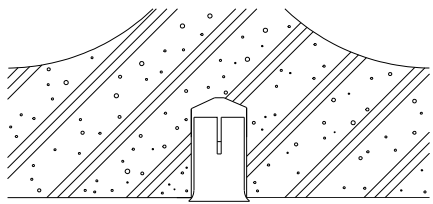
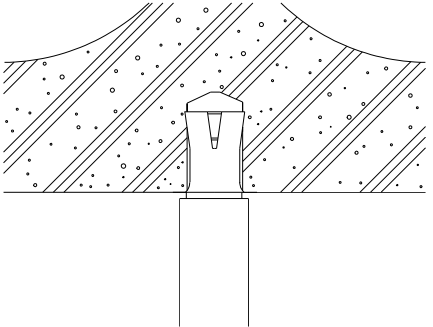
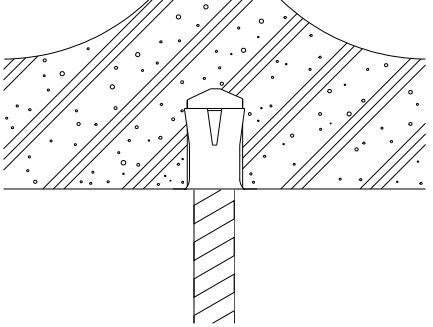
PC アンカーは「PC 板」または「穴あき PC 板」専用のあと施工アンカーです。

（PC=プレストレストコンクリート）

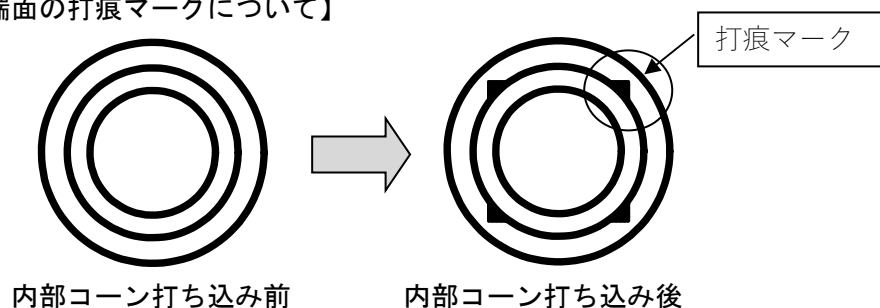
2. 3 施工手順

表 2. PC アンカー（スチール）施工手順

	施工手順	注意事項
①	墨出し 	・ 図面等の指示に従い、アンカーの施工位置に分かりやすくマークします。 ・ 既に墨出しが行われている場合は、その位置をご確認ください。
②	母材への下穴穿孔 	・ 母材への穿孔は専用ドリルビットをご使用ください。 ・ 母材の墨出しを行った位置に穿孔を行います。 ・ 穿孔は施工面に直角になるように行いストッパー部が母材と接するまで穿孔してください。穿孔深さは 20mm になります。 注 1: 母材中空部へ下穴を穿孔しますと貫通してしまう恐れがありますので柱部分へ穿孔してください。 注 2: 母材中空部へ穿孔した場合は、下穴が貫通していないことを確認してください。また、貫通した場合は、別の場所に再度施工してください。
③	下穴の清掃 	・ 集塵機、ブロワー等で孔内の切粉を除去します。 ・ 下穴に切粉が残りますと不具合が発生する可能性があるので、確実に除去してください。

④	下穴へのアンカーの挿入 	下穴へアンカーを挿入してください。
⑤	内部コーンの打ち込み 	- PC アンカー専用打ち込み棒を使用してください。手打ちの場合は、打痕マークがアンカー本体に付くまで打込んでください。機械打ちの場合は、打ち込み棒の段部がアンカーの端部に達するまで打ち込んでください。 - ハンマーの重さは、アンカーに適切なものを使用してください。
⑥	取り付け 	アンカー筋の取り付けは、アンカーねじ部の最後までしっかりと挿入してください。

【⑤補足：本体端面の打痕マークについて】



PC アンカー打ち込み棒（手打用）で内部コーンを施工完了位置まで打ち込むと、上図右側のように、アンカー本体の端面に打痕マークが打刻されます。

（PC アンカー打ち込み棒（機械打用 SDS）では、打痕マークは打刻されません。）

3. 取り扱い上の注意事項

3. 1 ご使用になる前に

3. 1. 1 取り付け面および取り付け物の確認

施工面、母材などについて以下の項目をご確認ください。

- ① 取り付け面が均一な平面であること。
- ② 取り付けの対象となる母材は、PC 板または穴あき PC 板であること。その他の母材へは使用しないで下さい。
- ③ 取り付け物と取り付け面にすき間のないこと。
- ④ 仕上げ材の有無および、その厚さの確認。

※①②③に該当しない場合、当アンカーを使用しないでください。

3. 1. 2 アンカーの点検

施工時、施工後の安全性を確保するため、以下の項目をご確認ください。

- ① 本体にねじがあること。
- ② 本体にコーンが挿入されていること。
- ③ 本体拡張部に十字割りがあること。
- ④ 本体に割れ、欠けがないこと。

※上記項目に当てはまらないアンカーは使用しないでください。

3. 2 安全に関する注意事項

- ① 施工時は必ず安全メガネ、ヘルメットなど保護具を着用してください。
- ② 下穴の切粉は集塵機またはブロワーできれいに取り除いてください。
- ③ 商品サイズに適合した打ち込み棒を必ず使用してください。
- ④ 母材穿孔時に下穴が母材を貫通しない様、母材の厚さにご注意ください。

3. 3 異常に対する処理

施工中に次のような異常が発生した場合、ただちに作業を中止し、現場管理者ならびに購入先または弊社までご連絡ください。

- ① アンカー本体が正常に挿入できない。
- ② コーンが最後まで打ち込めない。
- ③ アンカー本体の損傷。

3. 4 その他

本製品は金属製品であるので、使用環境によっては腐食の恐れがあります。ご考慮ください。